

## 平成25年度3月 訪問リハビリテーション研修会 報告

報告者 永原 真一

今年度の3月の訪問リハビリテーション研修会は、3月9日（日）に初めての日研修を企画しました。例年は90分の講義形式で行っていましたが、今までの研修参加者からのアンケートなどを参考に研修内容を充実させ、90分×3コマの日研修としました。募集定員を超える申し込みがあり、関心の高い研修テーマと研修内容だったことがうかがえました。

講師には、合同会社 gene 張本浩平先生をお招きし、「訪問リハビリテーションにおける地域包括ケア、介護保険領域・生活期におけるゴール設定～リハビリテーション専門職が考えるべきこと～」というテーマで講義いただきました。訪問リハビリテーションにおいて、曖昧となりがちなゴール設定についての考え方を具体的にお話しただけで、今後のよりよい訪問リハビリテーションの提供に繋がっていくものだと考えます。研修会終了後やお昼休みにも、張本先生に熱心に質問する参加者の様子がみられていたことから、そのように感じました。

今回の研修のアンケート結果を踏まえ、今後もよりよい研修会を開催できるよう取り組んでまいります。今後とも当会の活動を、よろしくお願いいたします。

